

草原のタカ、チュウヒ の生態と保全



チュウヒは日本では草原で繁殖する唯一のタカの仲間で、国内希少野生動植物種に指定されています。チュウヒの詳しい生態、サロベツ、北海道、全国の繁殖と保全状況を紹介したうえで、チュウヒと産業の共存について考えます。

- 講演
- ・北海道におけるチュウヒの繁殖分布と調査手法
米川洋(エデュエンス・フィールド・プロダクション)
 - ・近年の道央におけるチュウヒの繁殖状況
先崎啓究(道央鳥類調査グループ)
 - ・チュウヒの本州以南の繁殖状況とサロベツにおける繁殖環境と行動
浦達也(公財 日本野鳥の会 主任研究員)
 - ・サロベツ周辺のチュウヒの繁殖状況と情報共有の試み
長谷部真(NPO法人サロベツ・エコ・ネットワーク)
- 対談
- ・チュウヒと産業の共存に向けて(米川・先崎・浦・長谷部)
コーディネーター 有山義昭 (稚内自然保護官事務所首席自然保護官)

2019年10月26日(土) 14:00 - 16:30

会場 豊富町定住支援センター ふらっと きた 開場 13:30
天塩郡豊富町字豊富東1条6丁目(役場の裏側) 申込参加費不要

共催：環境省北海道地方環境事務所・(公財)日本野鳥の会 後援：豊富町
協力：日本野鳥の会道北支部 問合せ先：サロベツ・エコ・ネットワーク 0162-82-3950
HP <http://sarobetsu.or.jp/> メール hasebe@sarobetsu.or.jp 担当 長谷部